

株式会社ホテルニューアワジ 太陽光発電事業

■事業概要

本事業は、香川県さぬき市の元養鶏場跡地に敷地面積約 38,000 m²、発電容量 1,750kw のホテルニューアワジさぬき太陽光発電所を建設し、太陽光エネルギーを利用して発電した電気を供給するものである。

項目	内容
利子補給対象	太陽光発電設備への融資
所在地	香川県さぬき市
用途地域	—
発電容量	1,750kw
工事予定期間	平成 27 年 9 月～平成 28 年 8 月
供用開始予定	平成 28 年 9 月

■立地環境

事業予定地は、香川県さぬき市多和区の元養鶏場跡地であり、建物等が撤去されて時間がたっているため、現在はセイタカアワダチソウ等の繁る雑草地である。南東向けの斜面であり、高さ 5 m 位の段差によって階段状になっている。周囲はスギ植林やシイ・カシ類の二次林で囲まれ、最も近い住宅まで 310m、地区の中心である多和郵便局まで 547m の距離がある。

■実施した環境影響調査

さぬき市役所及びさぬき図書館における既存文献資料調査、香川県庁でのヒアリング並びに専門技術者による現地調査を実施している。

■関係者（地域住民など）との情報交流の状況

事業内容、工事工程及び事業実施に際しての環境配慮の取組計画をとりまとめた環境配慮計画書を事業者のホームページで公表し、公表後も継続して意見を受け付けている。

■事業者が作成した環境配慮の取組計画（例）

- 建設工事中の配慮：工事用車両を可能な限り低燃費車や低騒音車を使用する計画とする。
- 供用中の配慮：騒音の影響は軽微と思われるが影響をさらに最小化するため、パワーコンディショナーをキュービクルの中に設置する計画とする。



環境配慮に関するコメント

地域住民等に対してウェブサイトを通じて環境配慮計画書を公開し、公開後も継続して意見を受け付けていること、騒音の影響は軽微と思われるが影響をさらに最小化するため、パワーコンディショナーをキュービクルの中に設置する計画としている点は評価できる。

一方、太陽光パネルの洗浄にあたっては、地下水汚染等が生じないように、使用する洗浄水や洗浄水の排水方法について適切な配慮をお願いしたい。また、供用時の雨水による濁水や土砂流出は発生しないような排水方法について、適切な配慮をお願いしたい。さらに、太陽光発電設備が使用済みとなって排出される段階においては、その時点での最新の知見を踏まえて、リユース・リサイクル・適正処分に努めるようお願いしたい。